パロキセチン錠「サワイ」を

服用される患者さんとそのご家族の方へ



飲みはじめる前の注意点

18歳未満の大うつ病性障害のある人がこのお薬を飲んだ場合、有効性が確認できなかったとの報告や、死んでしまいたいという気持ちを強めるという報告があります。

18歳未満の大うつ病性障害のある人は、医師と十分に相談してください。

① 飲み方の注意点

- 医師または薬剤師から指示されたとおりに飲んでください。
- 📿 コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。
- 飲み忘れた場合、決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、できるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分を飲んでください。

GU287001PV01 2012年9月®4

即用時の注意点

- このお薬は、効果があらわれるまでしばらくの間飲み続けることが必要です。すぐに効かないからと勝手にお薬をやめたり、減らしたりしないように注意してください。
- うつ病やうつ状態の人は症状として死んでしまいたいと感じることがあります。このお薬を飲んでいる間(特に飲みはじめや、飲む量を変更した時)に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあります。また、ごくまれに攻撃的な態度や行動をとったりすることがあります。これらの症状があらわれた場合は、医師に相談してください。ご家族の方は、患者さんの状態に変化がみられた場合には、医師に相談してください。
- ぼ気・めまいなどの症状があらわれることがあるため、自動車の運転などには十分に注意してください。 これらの症状は、飲みはじめに多く見られます。
- ④ 飲みはじめに、吐き気や胃のもたれなどの症状があらわれることがあります。自然に消失する場合もありますが、がまんできない場合は医師に相談してください。
- このお薬には一緒に飲んではいけないお薬や一緒に飲む時には注意すべきお薬があります。そのため、他のお薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

(1) 中止時の注意点

このお薬は中止する際には、数週間から数ヵ月かけて、少しずつ量を減らしていきます。お薬の減らし方には個人差がありますので、**自分の判断でやめてしまわないようにしてください**。

急に中止してしまうと、人によっては、吐き気、フワフワ感、手足のビリビリ感やイライラなどの症状があらわれることがあります。

お薬の減らし方の例

○ パロキセチン錠「サワイ」を1日40mg服用している患者さんの場合



※その他に気になることや分からないことがありましたら、 医師または薬剤師に相談してください。